

# しんち九条の会だより

第6号  
2007/4/26

## 国民投票法案

### 衆院で、またも強行採決

憲法改正の手続きを定める国民投票法案の与党修正案は、自民、公明両党の賛成多数で衆院通過を強行し、参院に送付されました。主な内容は次のようになっています。

- 国民投票の対象は憲法改正だけに限定する。
- 投票権者は18歳以上の日本国民とする。(ただし、18歳以上が国政選挙に参加できるよう公職選挙法や民法などの関連法令の規定に必要な措置を講じるまでは20歳以上とする)
- 白票等は無効とし投票総数には算入しない。賛成が投票総数の2分の1以上の場合は承認とする。
- 選管職員ら特定公務員の国民投票運動は禁止する。公務員や教育者が地位などを利用して運動することはできない。(ただ、そのための罰則は設けない)
- テレビ等の有料意見広告は投票期日前2週間は禁止とする。
- 施行は公布から3年後とする。憲法審査会は施行まで改憲案の提出、審査は行わない。
- 最低投票率の規定がない。

このように政府は、日本の平和を守ってきた「日本国憲法」を改めようと必死になり、着々とその準備を進めています。しかもこの法案は内容的にも、多くの問題点があります。例えば、国民投票の最低投票率が決められていないのもその一つです。投票率が50%を割った場合でも成立する訳ですから、投票率が低かった場合、有権者の4人に1人以下の賛成でも憲法が改められてしまうことにもなりかねません。

福島県九条の会(代表吉原泰助氏)では「法案は国民投票の最低成立条件が欠落し、周知広報の期間・方法も不十分かつ不公平で、国民の運動に制限が加えられ



て国民主権の軽視」であると批判し現時点での憲法改正手続き法案の性急な採択は不適切とし、慎重な取り扱いを求める要望書を内閣総理大臣ら送りました。国民の世論の力でなんとか廃案に持ち込みたいものです。

### 日本国憲法9条

①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力はこれを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。



### しんち九条の会

会員募集

このような時代ですから、一人でも多くの方に「しんち九条の会」の趣旨に賛同して頂き、会員になって頂きたいと思っております。みなさんもお近所の方やお友達に声をかけて、お誘い下さるようお願い致します。

そして一緒に日本国憲法第9条を守っていきましょう。

## ユートピア

### しんち九条の会代表 目黒 美津英

今月号から独り言を書くことにしました。

映画「日本の青空」の憲法学者・鈴木安蔵は、思想の根底に据えていたのは、明治の夜明けのときに板垣退助が起こした自由民権運動の思想でした。

自由民権は、自由と主権在民でした。この自由民権運動は、福島県石川町の河野広中が共鳴して活躍したため、福島県は全国の中でも大きな勢力をもちましたが、新地町は、目黒重真(木崎出身・1828～1901・自由新聞の発行責任者・県議会議長)を中心に石川について大勢の賛同者が輩出し活発な運動を行いました。

私たちの先輩が、明治の新しい時代を迎えたとき、最も斬新なしかも勇気ある運動に身を投じたことを忘れてはならないと思います。

## 日本の食料問題

### これからどうなる？

米価の低迷が依然として続いています。昨年は全国的には不作だったので米価は上がってもいいはずなのに、やはり低迷が続いています。このため生産者の収入は年々下がり続け、今や1割未満の経営ではすでに生産費を割り込んでいる状態だともいわれています。このような状態で、今後米を生産している農家の経営が成り立っていくのでしょうか。

一方、世界的に見ると、近年穀物の国際価格は高くなってきています。その理由はいろいろあると思われませんが、その一つは原油高や地球温暖化の対策として、米国や各国がバイオ燃料の取り組みを推進し、原料となるトウモロコシの作付けが急増し、他の穀物の作付けが減少したので価格が高騰したためといわれています。

さらに、地球温暖化防止のため、森林などの伐採による農地面積の拡大も困難になってきており、拡大を続けてきた穀物生産にも限界が見えてきたともいわれています。

今後も世界的な人口増加や途上国の経済発展に伴う穀物需要の増加も予想され、気候変動による世界的な不作も考えられ、日本も真剣に食糧問題を考えなければいけないはずです。



## 映画「日本の青空」

### お詫びとお知らせ

前回もお知らせしました旧小高町出身の憲法学者・鈴木安蔵氏を主人公にした映画「日本の青空」を新地でも上映する予定でしたが、いろいろな都合で上映できなくなりました。皆さんにご迷惑をおかけして本当に申し訳ありませんでした。

相馬市や南相馬市では次の日程で上映しますので、ぜひご覧頂きたいと思います。本当に素晴らしい映画です



前売券 大人1,000円

高校生以下800円

#### ●南相馬市民文化会館

4月27日(金)

午後6時30分より

#### ●相馬市総合福祉センター

はまなす館

5月27日(日)

① 午前10時30分より

② 午後1時30分より

③ 午後6時30分より

(3回上映)

#### ●その他

いわき市文化センター

6月9日(土)

いわき市小名浜市民会館

6月17日(日)